

個人質問

多くの人が集まるまちづくりをめざして！

誠和会 林 修三



商業の充実について

問 国では「地域商
店街活性化法案」
が採決された。八街市の
南と北の格差は正ととも
に活力ある商店街づくり
に市と商工会が連携し
て、組織的に取り組むべ
きと考えるが如何か。

市長 八街駅南口
商店街の活性
化については、空店舗対
策として「ギャラリー
悠々」の開設、また、駅
周辺への集客事業として
ボックスショップ「ぶら
んみなみ」を開設し、宝
くじ販売事業などを取り
組んできました。平成21
年度においては、雇用創
出と空店舗対策を兼ね、
八街市推奨の店「ぼっち」
を開店したところです。
今後も引き続き、八街T
MO構想に基づき、関係
機関と連携のもと、各事
業に取り組みます。

夏祭りの充実について

問 千葉県のみなら
ず関東一円に広が
っていくことが期待でき

る八街ふれあい夏まつり
に向けた基本的な考えに
ついて伺う。

市長 第18回八街
ふれあい夏ま
つりは、天候にも恵まれ
来場者1万8千人と昨年
以上のにぎわいを見せま
した。来年の夏まつりに
向けた基本的な考え方に
ついては、地域住民との
交流の場として、市民の
皆様に楽しんでいただく
ことなので、また来年も
新たなテーマをもって開
催をしたいと考えていま
す。

安全対策について

問 八街駅前交番の
設置について伺う。

市長 今年3月27
日に八街市議
会の早期設置に関する意
見書とあわせて、佐倉警
察署長に設置要望書を提
出しました。また、6月
12日には、副市長が千葉
県警察本部に協議に伺っ
たところ、県内では10
7カ所の交番設置要望が
提出されているとのこと
ですが、検討する旨の回

読書の充実について

問 学校図書館司書
教諭の配置状況に
ついて伺う。

市長 現在、すべ
ての小・中学
校に司書教諭を配置して
いますが、教諭が学級担
任や教科経営をしながら
司書教諭の仕事を兼務し
ているのが実情です。そ
こで、今回の補正予算で
学校司書補助員の雇用を
計上しました。

その他の質問

◆活力あるまちづくり
人口減少の要因につい
て

◆魅力あるまちづくりの
基本的な考え方につい
て

◆読書の充実・移動図書
館車の活用について

個人質問

暮らしをまもる市政を

日本共産党 丸山 わき子



命・暮らしを守る国保に

問 国保税の収納率
を上げるために、
短期保険証・資格証明証
の発行などの制裁措置や
徴収強化で収納率向上へ
の取り組みをしてきた
が、抜本的解決策にはな
っていない。5年前の引
き上げ以降、短期保険
証・資格証明証の発行は
2・5倍に、滞納世帯は
1・5倍と増加してい
る。生きていけない収入
に課税強化したことが、
収納率低下の原因である
と思うが如何か。また、
国保税の引き下げが最善
の改善策であると思うが
如何か。

市長 収納率が低下
した要因につ
いては、雇用状況の悪化はも
とより、平成20年度から始
まった後期高齢者医療制度
に納税率の高い高齢者が移
行したことによる影響が大
きいと考えています。

下水道料金の
引き上げは中止を

問 景気低迷、所得
の減少で市民生活
が深刻な真ただ中での
下水道料金引き上げは到
底容認できない。市長が
今やるべきことは、市民
の生活実態を真正面から
受け止め、自治体本来の
仕事である暮らし・福祉
を守る施策の充実、市民
負担の軽減ではないか。

市長 下水道が普及
していない地域
の方々の下水道事業に対す
る租税負担の軽減も図らな
ければならないことにご理
解をお願いします。
引き上げを行え

問 景気低迷、所得
の減少で市民生活
が深刻な真ただ中での
下水道料金引き上げは到
底容認できない。市長が
今やるべきことは、市民
の生活実態を真正面から
受け止め、自治体本来の
仕事である暮らし・福祉
を守る施策の充実、市民
負担の軽減ではないか。

市長 下水道が普及
していない地域
の方々の下水道事業に対す
る租税負担の軽減も図らな
ければならないことにご理
解をお願いします。
引き上げを行え

問 景気低迷、所得
の減少で市民生活
が深刻な真ただ中での
下水道料金引き上げは到
底容認できない。市長が
今やるべきことは、市民
の生活実態を真正面から
受け止め、自治体本来の
仕事である暮らし・福祉
を守る施策の充実、市民
負担の軽減ではないか。

市長 基準外繰入金
に頼った経営は
好ましくなく、受益者に負
担を求めることが本来で
す。